

レポ一ト

金環日食が見えました!

5月21日(月)、大阪で金環日食が見えました。

当館の観望会では、平日の朝にも関わらず、なんと7000人もの方々にご参加いただきました。

この日の朝は、雲が出たり晴れたり、何とも思わせぶりな天候。でも、日食が始まると、きれいに晴れ渡って、だんだんと欠けてゆくようすを観察することができました。

ところが! 金環になる前に雲が広がってきてしまい、太陽が見えなくなってしまいました。これには、石坂学芸員も、『どなたか、晴れ男、晴れ女の方は、いらっしゃいませんか?』とアナウンスするほど。そして、多くのみなさんの願いが通じて、雲の隙間からきれいな金の環を見ることができたのです。その瞬間、大きな歓声があがり、拍手も飛び出すほどでした。この日のために準備してきた科学館スタッフ一同は、何とも言えない、安堵の気持ちと大きな感動に包まれたのです。

当館で次に金環日食が見られるのは、300年後です。

西野 藍子(科学館学芸員)

写真

広告